

平成29年薬事工業生産動態統計年報 生産額規模で配置は総額の0.2%までに その右肩下がりの状況は変わらず

発行：日本置き薬協会 事務局

厚生労働省医政局経済課は4月17日、「平成29年度薬事工業生産動態統計年報の概要」を公表した。

配置薬は前年と比べ17.4%（30億500万円）の大幅減となり、142億7200万円。前年比減産率二桁は平成19年（11.7%減）以来。

配置薬は平成9年の685億4500万円をピークに減少を続け、平成18年の改正薬事法で医薬品販売制度が抜本的に改正され配置販売にも店舗販売と同様に登録販売者制度が導入されて以降、さらに減少に拍車が掛かっている。平成20年に300億円を、27年に200億円を割り込み、二年後の29年には150億円を下回った。

配置薬生産額が大きく落ち込んだ発表を受け、（一社）全国配置薬協会では「非常に残念な数字と受け止めている。インターネット通販など、医薬品の販売チャネルの多元化、消費者の購買行動の多様化等が影響していると思われるが、配置販売第一線においては、近年、医薬品のみならず、未病対策や病気予防、健康維持等に寄与する健康食品の幅が広がっている現状にもある。全配協としては「配置販売新戦略会議」の立ち上げを通じて、配置、製薬、関連事業者がさらに連携を強め、配置販売市場へ供給する商品の開発、安定供給等に取り組んでいきたい」（清水剛専務理事）としている。

*以上、薬日新聞 2019年4月27日発行 第4001号 10Pより抜粋

平成29年医薬品用途区別生産金額（単位百万円）

用途区分	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成29年	平成28年	増減額	比率	平成29年	平成28年
総数	6,721,317	6,623,860	97,457	1.5%	100.0%	100.0%
医療用医薬品	6,007,419	5,871,373	136,046	2.3%	89.4%	88.6%
一般用医薬品	699,626	735,210	-35,584	-4.8%	10.4%	11.1%
配置用医薬品	14,272	17,276	-3,005	-17.4%	0.2%	0.3%

本件に関するお問合せ先 **日本置き薬協会 事務局**

〒332-0034 埼玉県川口市並木2-30-6 内外救急薬品内
Tel 080-5514-7511（有馬） fax 048-251-9657